

ビーだま

ビーだまのように、キラリと光る一冊を

2021年1月～12月に発行された本の中から、とくにおすすめの本を紹介ししょうかいます

<編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町5番1号
電話 076-461-3200
令和4年4月23日発行（年1回発行）



チェスターとガス

ケイミー・マガヴァン／作 西本かおる／訳 小峰書店



補助犬ほじょけんのテストに不合格だった犬のチェスターは、
自閉症じへいしょうの少年ガスがいる家にむかえられます。ガスは、自
分の気持ちを言葉で表現することができません。

「ガスの役に立ちたい」と思うチェスターは、心の中で
ガスに話しかけ続けます。すると、ガスの考えていること
がにおいで分かるようになってきました。ある日、チェス
ターは、ガスの小学校へいっしょに行くことになります。

嘘吹きネットワーク

久米絵美里／著 PHP 研究所



最近、理子のクラスでは大量のデマや偽画像にせが出回りトラブルが続いています。春休みに話題になった「野瀬のせ小学校ではカワウソを飼っています」という嘘うその投稿とうこうをきっかけに、みんながSNSエス エヌ エスに興味を持つようになったせいです。

学級委員の理子は、嘘をやめさせるため、動画や画像を加工しているといううわさの少年、錯さくを訪ねます。



かすみ川の人魚

長谷川まりる／作 吉田尚令／絵 講談社

大賀たいがは、汚れたかすみ川で、弱よごっている小さな人魚を見つけました。友だちの千秋といっしょに、ひとけのない山の池にかくし、かすみと名付けて観察することにします。しゃべらないし虫を食べる様子は不気味ですが、しだいに握手あくしゅやおじぎにに応じてくれるようになりました。ところがある日、かすみかすみが千秋にかみつき、大ケガをさせてしまいます。



サマークエスト

北山千尋／作 フレーベル館



ヒロキの父は、10年前に海で死にました。母や周りの大人たちは、ほとんど父のことを教えてくれません。

おじさんの家で、父が死んだ日に写した写真を見つけたヒロキは、親友の新あたらに協力してもらい、写真に写る海うみの場所をつきとめます。父の死の真相まことが分かるかもしれないと考えたヒロキは、一人で海へ行くことにしました。

アリスとふたりのおかしな冒険^{ぼう}

ナターシャ・ファラント／作 ないとうふみこ／訳 佐竹美保／絵 徳間書店



母が死んでから屋敷にこもっていたアリスは、湖のほとりにある寄宿学校に入れられました。そこでまじめなジェシー、いたずら好きのファーガスと仲よくなります。そんなある日、アリスの父から小包とふしぎな手紙がとどきました。三人は、授業をぬけ出し、父がいるはずの〈海鳥がたくさんいて城がある島〉を目指します。

空から見える、あの子の心

シェリー・ピアソル／作 久保陽子／訳 平澤朋子／絵 童心社

年下の子の世話をする〈友だちベンチ係〉になったエイプリルは、4年生のジョーイから目がはなせません。校庭をぐるぐる歩き回って地面に線を描いたり、ねころんで目をとじたり、ふしぎな行動ばかりしているからです。

エイプリルは、ジョーイが何をしているのか確かめるため、校舎の屋上にのぼって校庭をながめることにしました。



ヤーガの走る家

ソフィー・アンダーソン／作 長友恵子／訳 小学館



マリンカの祖母〈ヤーガ・バーバ〉のつとめは、死んだ人たちをもてなし、あの世へ送りだすことです。12歳のマリンカはいつか祖母のあとをついでヤーガになるという運命を受け入れられません。

普通の女の子になりたいマリンカは、ヤーガの大切な教えを破り、死者の少女ニーナをこの世に引きとめます。

わたしが鳥になる日

サンディ・スターク-マギニス／作 千葉茂樹／訳 小学館



鳥が好きなデセンバーは、小さいころに母にすてられ、里親の家を転々としながら育ちます。デセンバーは、「いつか自分には翼つばさが生えて鳥になる」と信じていました。

新しい里親のエリナーは、〈鳥と話す人〉とよばれ、けがをした動物の世話をしているようです。デセンバーは、きずついた鳥を自然にもどす訓練をまかされました。

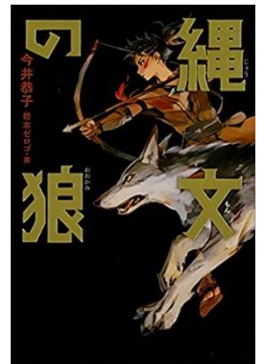


おおかみ 縄文の狼

今井恭子／作 岩本ゼロゴ／画 くもん出版

今から一万年あまり前。キセキの一家は、山中を旅しながら動物を狩ったり、山菜を採ったりしてくらしていました。

ある夏、相棒の狼あいぼう おおかみいぬ犬ツナグとともに鉄砲水てっぽうに流されたキセキは、定住生活をしている人々の村にたどりつきます。村の人々は、頑丈な家や土器を持ち、食料をたくわえ、より安定した生活をおくっていました。



かんじるえ (絵本)

大谷陽一郎／さく 福音館書店



夏の一日。砂浜すなはまで貝がらをひろったり、犬といっしょに走ったり。夜になると空には花火があがり、川のそばではほたるが光り、やがて月が顔を出します。

遠くからながめると風景画。でも、近づいてよく見るとすべての絵が、大きさや色のちがう漢字えがで描かれていることが分かります。